

令和6年度

事業計画書
収支予算書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

磐田商工会議所

事業計画

【成長へと転換する好機と捉え】

我が国経済は、コロナ禍からの回復基調にあり、活動が活発になってきています。しかし、円安や混沌とする世界情勢などを要因とする燃料をはじめ、多くの物価が高騰し、先行き不透明な状況です。こうした不透明な状況に対応しつつ、人手不足、エネルギー問題、さらには加速するデジタル化への対応など課題に正面から取り組み、長年の停滞から抜け出し成長軌道に戻していくための重要な年であると認識しています。地域経済を支える中小企業、小規模事業者の経営は厳しい状況に置かれていますが、今こそ、成長へと転換する好機と捉え、積極的に行動を起こしていきましょう。

本年元日には、能登半島地震が発生し甚大な被害をもたらし、今なお不自由な生活を余儀なくされている方がたくさんいます。改めて、地震災害の恐ろしさを感じるとともに、危機管理の重要性を痛感しています。被災した際に早期の生活再建・事業再開するためにもBCPの作成等事前の備えを進めておくことが必要になります。

【磐田商工会議所創立75周年】

本年は、磐田商工会議所創立75周年の節目の年にあたります。創立当初の高邁な理想、あるべき姿を再認識して、会員事業所の皆様の支援を引続き誠心誠意行っていきます。第30期の2年目に入っていますが、「変化に挑戦 共につながり 未来をつくる」のスローガンどおり、本商工会議所の良い部分を残しながら自己変革に挑戦し、笑顔が溢れる明るい未来づくりを目指していきます。

【磐田商工会議所会館整備】

建て替えを進めている磐田商工会議所会館は、資材高騰等による建設コストが大幅に増える中、会員皆様のご理解と多大なご協力の下、順調に建設工事が進められ建物の完成を迎えます。本年5月から新会館で業務を開始します。また、新会館を使用しながら現在使用している会館を本年末までには解体し、年度末までには駐車場を整備します。

新会館の使用を開始する本年は、本商工会議所創立75周年の節目とも重なり、本会議所にとって大変意義深い年となります。この機に「地域の交流が深まるよう、誰にでも開かれた商工会議所づくり」に挑戦していきます。火曜日と木曜日には、営業時間を2時間延長し、少しでも利用しやすい商工会議所としていきます。

多くの方に新会館へ訪れていただくよう、また、商工会議所の認知度向上のために1年間を通して、“新会館竣工記念”“創立75周年記念”事業を実施していきます。

なお、新会館建設にあわせて、商工会議所としての役割を最大限に発揮できるよう、磐田商工会議所設立100周年となる2049年(令和31年)に向けた長期ビジョンを策定しています。将来のまちの姿、産業構造や商工会議所に求められる役割等を検討していきます。

1. 産業振興事業

「産業振興フェア in いわた」・「企業懇話会」は引続き開催していきます。両事業とも、関係機関の支援を得て、地元企業の将来へ向けての気付きを醸成させ、現場の技術力の底上げを図り、ふりかかるリスクに対応できる企業耐力の強化につなげます。特に、産業振

興フェア in いわたは、引続き「次世代技術で産業構造を転換」をテーマとし人材確保・育成も目的に含めて、出展及びプログラム等の改良を試み、会員皆様にとって、より有意義なものとなるよう進めていきます。

中小企業・小規模事業者や個人事業者への支援に力を入れ、タイムリーな情報発信により、各種補助メニューの活用を促します。また、IT コーディネーターによる「IT・デジタル化相談」を月2回開催し会員の IT 化、デジタル化推進の支援をしていきます。

2. 地域振興事業

「みんなで軽トラ市いわた☆駅前楽市」は、実行委員会において協議を重ね、一層の賑わいづくりとともに、日常生活において中心市街地が活性化するよう、各部会、各種団体・企業等多くの方々と連携して取組めます。また、「いわた夏祭 in ジュビロード」や「見付宿場市」についても、地域の賑わいを創出できるよう関係者と協議を重ね、地域に明るい話題を提供していきます。

J1に復帰したジュビロ磐田、ラグビーリーグワン3年目のシーズンを戦っている静岡ブルーレヴズ及び、なでしこ1部リーグの静岡 SSU ボニータの活躍が期待されることであり、スポーツのまち磐田の「宝」として支援していきます。

3. 組織力強化事業

商工会議所の役割や入会のメリット等を事業・活動を通じて周知し、商工会議所そのものの存在感を高め、会員拡大に努めます。会員事業所には、これまで以上積極的に巡回訪問していきます。

磐田商工会議所会館整備事業については、会員皆様に関心を持っていただき、皆様の英知を反映できるよう取組んでいます。事務所スペースは、コミュニケーションが増え、柔軟な発想が生まれるよう座席を固定しないフリーアドレスとします。明るい雰囲気を出し、来館しやすい接客をしていきます。あわせて、DX化の取組みを推進し、まずはペーパーレス化から取組んでいきます。

磐田商工会議所創立 100 周年(2049 年)に向けた長期ビジョン検討委員会では、商工会議所設立 50 周年の 1999 年に策定した「いわた未来誌 IWATA CCI ネクスト 50」の振り返り、検証を終え、本年度ビジョンを取りまとめます。

部会において、静岡県、磐田市行政への提言、提案を検討し商工会議所として取りまとめ要望していきます。また、活動開始から6年目を迎える青年部会(むすびの会)の一層の進化を目指し、組織の拡大と事業の充実を図っていきます。

ホームページのほか、インスタグラムや LINE 公式アカウントを活用し、各種情報をタイムラグなく伝え、会員相互の連帯につなげていきます。新会館には、デジタルサイネージを設置し、来場者に各種情報を提供していきます。

いまこそ磐田商工会議所の真価を発揮すべき時です。地域総合経済団体として、関連諸団体と密接に連携を図り、本年度の事業計画を着実に実施し、この地域の発展に貢献します。信頼される磐田商工会議所となるよう、全力で事業を推進していきます。

基本理念

磐田商工会議所は、会員自らの向上・発展を促すとともに、公共性の極めて高い地域総合経済団体として、地域社会の調和ある発展と地域福祉の向上に資するよう努力します。

地域経済の主力を担う中小企業・小規模事業者の経営基盤強化を最大の目的とし、自助努力と相互研鑽を踏まえて、それぞれの事業所の成長・発展を支援します。

会員相互の連携を促し、それぞれの力を合わせて地域を住みよく、働きやすいところとし、活気ある豊かな暮らしの実現のために、地域振興活動に取り組みます。

行動方針

「会員相互の連携をさらに図ることを第一とする。」「会員企業から会社経営において常に頼られる存在となるよう職員の資質向上を図り続ける。」「磐田商工会議所へ入会して良かったと思われるよう、時代にあった各種サービスを充実させていく。」

磐田商工会議所では、大きく変わる時代の変化に対応するべく、情報収集と情報発信にも力を入れ、地域経済団体としての役目を果たしていきます。

スローガン

『変化に挑戦 共につながり 未来をつくる』

事業項目

I 政策提言・要望活動 地域経済の成長に向けた政策提言・要望活動の展開

日本商工会議所をはじめとして会議所のネットワークを活用し、地域経済の成長に向けた提言・要望を行う。

会員相互の連携を第一とし、個々のつながりをさらに拡大し、情報収集、発信に努め変化する情勢に対応する。

- 1.日本商工会議所(全国商工会議所ネットワーク)を通して、重要政策課題等について、政府に対する具体的な提言・要望活動に参画する。
- 2.国土交通省中部地方整備局との意見交換を通じ、地域の社会インフラ等の課題を提起し、改善を求める。
- 3.静岡県商工会議所連合会(県内商工会議所ネットワーク)を通して、地域の課題等について、県行政に対し要望活動を展開する。静岡県知事との意見交換懇談会への参画。(10月)
- 4.磐田市の活況に向け、部会を中心に重要課題を検討集約し、市行政への要望活動を行う。
- 5.西部地域四商工会議所正副会頭連絡会議を通して、県西部地域の課題を共有し、相互に事業の質を高める。

II 産業振興事業 中小・小規模事業者の経営基盤強化と新たなビジネスモデルへの転換・開拓支援

中小企業・小規模事業者支援のため、経営基盤強化に向けた各種相談事業を核に、事業者に寄り添った事業運営を展開していく。経済社会の変化に即した、事業者の生産性向上や経営の自立化を図るべく、企業の新しい挑戦や思い切った事業の再構築を支援していく。

情報発信にも力を入れ、会員事業所に有益となるような事業を積極的に展開していく。

1.「第14回 産業振興フェア in いわた」事業の開催

「次世代技術で産業構造を転換」をテーマに、「光技術・DXで産業を高度化」「固有技術を深掘りし、次世代輸送機器・農業・医療分野への展開」「社会課題解決への参画拡大」を重点課題として新規取組の紹介・技術交流の場として産業振興フェア in いわたを開催する。出展者と来場者、出展者同士の交流の中から時代の動向を感じ取り、自社の将来ビジョンや事業テーマを探る機会として頂き、静岡県西部地域はもとより広域での企業連携が進むべく企業間の有益な出会いの場を提供する。

昨今の人手不足対策として大学生・高校生の就職支援や小中学生に地元企業を知る機会、若手社員の教育の場を提供する。

開催予定日:11月8日(金)・9日(土) 会場:アミューズ豊田

2. 企業懇話会事業の推進

企業懇話会が橋渡し役となり、県西部の大手企業からの開発・業界情報を、地域中小企業の今後の事業展開に活かす。併せて中小企業から開発事例を紹介することで企業間交流を推し進め、地域のモノづくり企業としての現場力の向上につなげる。

会場参加とリモート参加を併用する事で、より参加しやすい事業を行い、本事業の更なる拡大を図る。(年間 7 回実施)

3. 「中小企業の個別支援」事業の強化と地域雇用創造事業の推進

経営発達支援事業及び経営改善普及事業を着実に推進するとともに、当所企業支援コーディネータを中心に、現場改善をはじめとする、新事業展開や新市場開拓等、支援を求めている事業者に対し、迅速かつきめ細やかな対応をする。併せて国・県の中小・小規模事業者の生産性向上等の支援策を活用することで、事業者の資質向上を図る。また、従業員・技術者への基礎講座を定期的で開催する。

4. 雇用促進事業

(1) いわた仕事万博

市内高校生・大学生を中心に地元中小企業、商工団体、行政との交流を通じて、地域の企業に対する理解や関心を醸成し、進学・就職などの将来を考える前段階での意識改革を促す。

(2) 企業と大学等就職担当者との就職情報交換会の開催（新規事業）

人材確保への支援と雇用安定への取組み、昨今の人手不足対策として、事業所を対象とした採用活動支援を目的に、大学等の就職担当者を招き、地元企業と大学との就職情報交換会を開催する。採用やインターンシップについて情報交換できる事業。

(※浜松商工会議所との共催事業として実施)

5. 経営相談事業(中小企業相談所事業)

(1) 経営発達支援事業(2021年～2026年5か年計画)

・小規模事業者の生産性向上や経営の自立化を図るため、経営発達支援事業を主に推進するとともに、外部専門家を活用しながら経営革新をはじめ、新市場開拓等伴走型による個社別支援により、きめ細かな対応支援をする。

(2) 経営改善普及事業

① 巡回・窓口指導

・計画的巡回相談実施、及び各種経営相談への的確な対応。

5月～12月に経営支援員6人が1回約10カ所の事業所を回り、相談対応を行う。(目標:年1200件)

・経営支援員が事業所を訪問することで、経営上の課題やニーズの発掘、情報収集等に努める。

②金融(資金繰り改善)支援

- ・マル経融資等、事業者ニーズに合った金融商品の斡旋。斡旋後も事後指導を徹底する。
- ・物価高騰の影響や、コロナ特別融資利用者の資金繰り対応に向けた支援。特に金融(資金繰り改善)支援を機に、財務内容の把握から、その後の販路開拓やWEB活用、新商品開発、経営革新等へつなげる。
- ・コロナ特別融資を利用した事業者の返済原資確保等に苦慮するケース等を想定し、個社対応できる相談体制を構築する。
- ・日本政策金融公庫、静岡県信用保証協会、地域金融機関等とのネットワークを活用し、事業者の金融(資金繰り)の円滑化を図る。

③講習会等開催

- ・事業者の売上・利益向上、IT利活用、生産性向上等に資する各種セミナーを開催する。
- ・補助金など、各種施策活用に向けた説明会及び講習会の開催、インターネット、WEBセミナー、Zoom等を活用したハイブリットセミナーの推進。

④施策普及事業

- ・巡回や窓口指導、セミナー等を通じて、国・県・市が行う事業者向け支援施策の周知に努める。

⑤経営革新計画支援

- ・経営革新計画承認申請の強化推進(経営支援員1人2件/年)
- ・経営力向上事業費補助金の採択者や、新規事業に前向きな事業者に対し、県の経営革新計画承認に向けた支援を行う。

⑥ものづくり現場改善支援事業

- ・製造業等をはじめとする“ものづくり”現場の改善を考えている事業者を対象に、当所コーディネータが訪問し、現場改善・新事業展開等に向けたアドバイスを実施する。

⑦会員事業所向け専門家派遣事業「いわサポ」

- 会員事業所の各種経営課題に迅速に対応すべく、当所に登録された専門家(中小企業診断士、税理士等)を直接派遣して、具体的かつ実践的なアドバイスにより課題解決を図る。

⑧経営安定特別相談事業(窓口・巡回相談、企業診断等随時)

- 中小企業者からの各種経営相談を受け、商工調停士を中心に、課題解決・経営改善などの支援を行う。

(3)補助金等申請支援

小規模事業者持続化補助金、経営力向上事業費補助金、事業再構築補助金、ものづくり補助金、IT補助金等、経営力強化に繋がる各種補助金等の申請支援を行う。

(4)創業支援

- ①「はじまりのオフィス」、「よろず支援拠点」と連携し、起業支援、並びに起業を促すセミナー等を開催する。起業・創業後も、伴走型によるフォローアップを図る。
- ②創業・スキルアップセミナーの開催(新規事業)
 - ・主に創業者・若手経営者等を対象に、起業の増加を図るセミナーの開催及び

創業後のフォローアップ強化、公的補助金の申請、時流の学びなどを通じて、経営力向上につなげていく。

③地域密着型創業支援事業

創業者・第二創業者向けフォローアップセミナーの開催、磐田市創業支援ネットワーク「チャレンジサポーター磐田」への参画、産官学金の連携による創業・起業支援を行っていく。

(5)個別相談会

①専門家による定例無料個別相談会の開催

	相談内容	実施日	時間	年間実施回数
1	金融相談 (日本政策金融公庫)	毎月 10 日	13:00~15:00	12 回
2	創業相談 (静岡県信用保証協会)	毎月 20 日	10:00~12:00	12 回
3	法律相談	奇数月第 3 木曜日	13:00~16:00	6 回
4	記帳指導・税務相談	10 月~3 月 第 2 木曜日	13:00~16:00	6 回
5	不動産相談	毎月第 2 水曜日	10:00~12:00	12 回
6	IT・デジタル化相談(新規)	毎月第 1・3 火曜日	13:30~15:30	24 回

※専門家の都合等により日程の変更有

※よろず相談は、必要に応じて随時出張相談を実施

②IT・デジタル化相談会(新規事業)

・デジタル化・DX 推進を見据えた IT リテラシーの標準化、人手不足対策としての IT・AI 導入の推進、クラウド会計、モバイル端末によるキャッシュレス決済、グループウェア、ビジネスコミュニケーションツールなど、IT 専門相談員による相談会を実施することで事業者のデジタル化に寄与する。

③源泉税、年末調整、所得税・消費税確定申告の個別相談の開催

・業務効率化に向けた PC 会計ソフトの導入、e-Tax の推進

④経営なんでも相談会の開催(ワンストップによる継続相談)

・小規模事業者の事業継続と自立的成長発展を目的とした経営相談、補助金申請支援、各種申請等を行い、ワンストップによる課題解決を行う。

(6)事業承継支援

「事業承継・引継ぎ支援センター」と連携し、月 1 回の相談会の開催等、個別相談体制の充実を図り、事業承継計画策定に繋げるセミナー等を開催する。親族内承継だけでなく M&A を含め、磐田市と連携した訪問型相談の実施を進める。

(7)商工振興委員活動の充実(委員 11 人)

地域の小規模事業者が抱える経営問題等の実態把握と効果的な相談事業を実施することにより、各地域の課題とニーズへの迅速な対応を図る。特に災害時の地域状況の把握、指導事業を円滑かつ効果的に行われるよう連絡を密にする。

(8)インボイス制度、電子帳簿保存法制度への対応支援

各種制度に適切に対応するために、制度の仕組みや対応方法に対する個別相談会や、情報提供を行う。これにより、小規模事業者の税務・記帳に関する知識を高め、経営改善を図る。インボイス制度登録事業者の証明と同制度の会員への周知のため、引き続きオリジナルステッカーの配布を行う。

(9)BCP 策定支援の推進

能登半島地震を教訓に、ハザードマップ等被害想定を切り口とした BCP 策定の必要性について、啓蒙活動とともに実際の計画策定支援の強化を図る。

(10)経営支援員のスキルアップ

事業者への的確な支援を推進するため、外部研修会や職員研修会等を通して、経営支援員のスキルアップを目指す。

6. 部会定例会及び部会長会議・推進幹事会の開催

(1)活動事項

- ①部会長会議の開催
- ②部会活動の積極的推進
- ③産業振興フェア in いわたの協力
- ④県・市行政への要望活動の推進

(2)部会活動の目標

- ①部会員の出席率向上
- ②部会員の交流促進
- ③部会員の資質向上

(3)他部会との異業種交流の推進

(4)重要課題別推進幹事会の開催

部会名	活動内容	部会長
製造・金属・物流	4月:令和6年度 補助金セミナー 6月:生産性向上につながる IT セミナー 9月:近隣企業視察 11月:視察研修会 12月:役員会 2月:交流会	(株)タニコー 水谷眞啓
生活文化	4月:推進幹事会 6月:部会セミナー 8月:推進幹事会 10月:視察研修会 12月:部会セミナー・情報交換会 2月:役員会	電器堂(株) 山崎誠司

部会名	活動内容	部会長
建設	4月:推進幹事会 5月:役員視察研修会 6月:推進幹事会 7月:部会セミナー 9月:部会セミナー、推進幹事会 11月:部会視察研修会 1月:推進幹事会 2月:役員会	(有)寺田塗装工業 寺田克元
観光・生活	4月:役員会 6月:磐田市と部会の意見交換会 (テーマ:磐田市の観光) 7月:LINE 公式アカウントセミナー 9月:ネット販売に関するセミナー 11月:視察研修会 12月:ふるさと納税の活用について 2月:役員会	東海環境設備(株) 安部 寛
食品	4月:部会長・推進幹事会 7月:市又は県行政との意見交換会 9月:部会長・推進幹事会 10月:部会セミナー 11月:視察研修会 2月:役員会	(有)高梨米穀 高梨謙太郎
金融	4月:令和6年度補助金セミナー 5月:令和6年度中小企業支援策セミナー 6月:役員会 9月:部会セミナー 11月:部会セミナー 12月:部会セミナー 2月:役員会	(株)静岡銀行 山越弘晃
ファッション 繊維	4月:推進幹事会 6月:部会セミナー 8月:推進幹事会 10月:視察研修会 12月:部会セミナー・情報交換会 2月:役員会	(株)サンセブン 青島公悦
情報サービス	4月:役員会 7月:部会セミナー 9月:部会セミナー 11月:部会セミナー・情報交換会 12月:役員会 2月:役員会	(有)富士見不動産 高橋 修

7.産業人材確保・育成支援事業(検定事業再生プロジェクトの推進)

企業の求める人材育成の一環として日本商工会議所や東京商工会議所と連携して各種検定試験の施行並びに普及促進を図る。

	検定試験	6月	10月	11月	2月
日商 検定	簿記検定	9日	—	17日	23日
	珠算能力検定	23日	27日	—	9日
	PC 検定	随時施行			

	販売士検定	ネット試験方式で随時施行
東 商 検 定	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマネジャー検定 ・BATIC(国際会計検定) ・ビジネス実務法務検定 ・eco 検定 ・福祉住環境コーディネータ検定 ・カラーコーディネーター検定 	ネット試験方式で随時施行

- ・そろばんグランプリ(県大会 4 月 28 日)
- ・そろばんコンクール(磐田地区大会 12 月)
- ・資格取得証明書の発行(随時)

8.原産地証明・インボイス証明・サイン証明発給による貿易事業の推進、海外展開一貫支援ファストパス制度等活用による中小企業の国際化支援

9.磐田地区総務担当者連絡会定例会の開催

10.日本商工会議所景況 LOBO 調査(毎月)

11.下請企業受発注問題・企業間紛争調停、営業証明書の発行

12.国際ビジネス交流委員会の開催

13.労働保険事務組合受託事業

14.チャレンジゲート(ビジネスコンテスト)への参画

15.富士山静岡空港の利活用推進支援

16.容器包装リサイクル法受託業務の推進

17.産業廃棄物協会中遠支部及び一般廃棄物団体等事業への協力

Ⅲ 地域振興事業 地域活性化と地域の財産を活かしたまちづくり

磐田の誇れる宝(特産品・ジュビロ磐田・静岡ブルーレヴズ・静岡 SSU ボニータ等)を応援し、活躍を発信することで郷土愛を醸成し、活気ある地域の創造を図る。

1.第 19 回いわた夏祭 in ジュビロードの開催

商業振興を図るため、本イベントを実施する。中心市街地の活性化と市民に対して広く賑わいを創出することで、地元地域社会の発展に貢献できるよう努めていく。

2.「みんなで軽トラ市いわた☆駅前楽市」の開催(第 54 回～第 57 回)

磐田地域の物産を市内外に発信するため、市民に向けた PR の場として、特産品の物産ブースを設ける。来場者の満足度を上げ、出店者の充実感を高める。各部会等の参加を促し、創業間もない事業者の支援を行う。特色ある本部イベントを企画し実施す

る。「おもてなしの気持ち」を地元商店街、スタッフ、出店者が共有し、来場者を心からおもてなしできるイベントへと成長させる。

・みんなで軽トラ市いわた☆駅前楽市の開催

[5月12日(日)、9月8日(日)、12月8日(日)、3月9日(日)]

3.「2024いわた夏まつり花火大会」の開催

観光施策及び地域の活性化を目的として、磐田市及び磐田市商工会と連携し開催する。

4.稼ぐ力の強化学業の実施

店主等が講師となり、プロならではの専門的な「情報」、「コツ」、「豆知識」を無料で受講者(お客様)に教える講座を開催するいわたまちめぐりゼミナールの実施。

併せて、市が主催する「おんぱく」(地域の人と場所の魅力を体験するイベント)への支援を行う。

5.いわたの農業を考える会事業

- ・農業者の経営支援セミナー
- ・就農事業者支援事業(小グループでのセミナー企画)
- ・農業関係機関との意見交換の場を企画する
- ・企業懇話会との連携

6.磐田の誇れるスポーツ関係への支援事業 磐田の宝を磨く事業

ジュビロ磐田、静岡ブルーレヴズ、静岡SSUボニータ等の活躍を地域で盛り上げるべく情報発信と支援活動を実施する。スポーツのまち「磐田の宝」の魅力発信を行い、地域の誇りとする。

- ・ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会を核に、支援を継続する。
- ・静岡ブルーレヴズとの事業展開を通じて、会員企業の発展、地域社会への貢献に繋げる。(スタジアムでのブース出店等)
- ・静岡SSUボニータのホームゲームを会員と共に盛り上げ活性化する。

7.各団体イベント事業への協力支援

地域の活性化につながるイベント等の企画や運営支援を行う。

- ・ジュビロ磐田メモリアルマラソン、いわた大祭り、国分寺まつり等への協力

8.見付地区商店街宿場市(見付あきんど組)

地域交流の場としての役割を果たすため、見付地区の各商店会が協力することで、単位会の枠を超えた「見付あきんど組」を組織し、事業展開していく。

- ・役員会の開催(毎月第1土曜日)
- ・「あきんどの日」の開催(毎月第3金・土曜日)

IV 組織力強化学業 商工会議所組織の強化と事業の進展

会員の役に立ち、より信頼される商工会議所にむけて、職員の資質向上、組織強化、財政基盤の向上、磐田地域のさらなる連携強化のため、諸課題に取り組む。

1. 議員総会及び常議員会等の開催

- ・通常議員総会(7月、3月)
- ・常議員会(7月、3月)
- ・正副会頭会議(毎月)
- ・新春会員賀詞交歓会(1月)
- ・監査会(6月)

2. 磐田商工会議所 青年部会(むすびの会)事業の推進

磐田地域の若手経営者等が集まり「いい会社(経営環境)をつくろう・暮らしやすい地域をつくろう」をテーマに、自発的に組織の拡大・運営及び親睦と事業の充実を図っていく。(定例会…奇数月 第3火曜日)

3. 新会館竣工記念事業・創立 75 周年記念事業

新会館竣工記念並びに創立 75 周年の節目にあたり、創立当初の高邁な理想、あるべき姿を再認識して、会員事業所の皆様の支援を引続き誠心誠意行っていく。また、年間を通して記念事業の開催を行う。

会員はもとより非会員・一般市民に対し、商工会議所及び新会館の存在を広く知らしめ、商工会議所の認知度向上に努める。

- ・新会館竣工式(5月9日(木))
- ・記念講演会の開催(地元企業・経済人・著名人・文化人) 6・9・12月開催予定
- ・いわた夏祭 in ジュビロード・みんなで軽トラ市いわた☆駅前楽市開催時での記念イベントの実施
- ・磐田商工会議所ロゴマーク・ロゴ体の一新
- ・旧会館感謝の日の開催(ユーズド事務用品の引き渡し・旧会館見学会)
- ・旧会館の解体工事・外構工事を経て、駐車場を完成し完成記念式典(落成式)の開催

4. 磐田商工会議所会館建設事業

磐田商工会議所会館を、地域の産業振興を図るための活動拠点として整備し、本年5月から新会館で業務を始める。また、旧会館の解体と外構工事を行い、駐車場整備を行う。

5. 磐田商工会議所 創立 100 周年に向けた「長期ビジョン」の策定

商工会議所としての役割を最大限に発揮できるよう、商工会議所創立 100 周年に向けた長期ビジョンを策定する。行動指針、アクションプラン、部会活性化等について検討し、本年度取りまとめる。

6. 磐田商工会議所 SNS 活用事業

SNS(インスタグラム・LINE 公式アカウント等)を活用し、各種情報や商工会議所事業情報を素早く広く発信することで、会員に迅速の情報提供をしていく。また、会員企業の活力向上に資するため、現場で働く姿や商品・サービスを写真におさめ、PR 活動に活用していく。更新頻度は週 1 回とする。

7. 磐田商工会議所ファンづくり事業

商工会議所の存在価値を高めるため、当所職員と全会員事業所との対話回数を増やすことによって各種事業を広く発信する。(目標:全会員事業所訪問)

地元報道機関への情報提供をはじめとして、会議所ニュースの充実を図る。

事務所スペースをフリーアドレスとし、明るい雰囲気を醸し出し、来館しやすい接客に努める。

8. 磐田日華友好親善交流会の活動推進

市内を中心とした事業者と台湾事業者との交流を進めることで、経済交流はもとより、観光・スポーツ・文化の友好親善を図っていく。

9. アクサ共済・個人保険 BWC キャンペーンの実施

- ・個人保険、福祉制度キャンペーンの実施
- ・健康経営アドバイザー事業

10. 職員の資質向上対応(「会員のため、地域のため」を常に意識できる職員に)

- ・事務所スペースをフリーアドレスとし、コミュニケーションが増え、柔軟な発想が生まれる環境を整える。
- ・チームトークの常態化、職員力向上研修
- ・効率的な職員会議
- ・事務分掌の定期的見直し
- ・ワークライフバランス

11. 各種共済制度の普及推進

- | | | |
|-------------|----------------|--------|
| ・アクサ団体生命共済 | ・火災共済 | ・見舞共済 |
| ・特定退職金共済 | ・ビジネス総合 | ・PL 保険 |
| ・小規模企業共済 | ・海外危機対策プラン | ・労災共済 |
| ・中小企業倒産防止共済 | ・休業補償プラン | |
| ・業務災害補償プラン | ・個人情報漏えい賠償責任保険 | |

12. 役員・議員等表彰(3月)

13. 磐田商工会議所ニュースの発行(奇数月年6回)

14. 会員現状調査(年1回)、特定商工業者登録事業(年1回)の実施及び会員名簿の発行

15. 会員向け生活習慣病検診「ミニドック」及び「ガン検診」(随時)サービス事業の実施

16. 第32回会頭杯ゴルフコンペの開催(10月23日(水)/豊岡国際カントリークラブ)

17. 会員増強事業の実施(新規獲得会員目標120件)

- ・職員による会員勧奨
- ・役員、議員、各部会、関連団体等への会員勧誘依頼

18. 関連団体との連携

- ・日本商工会議所
- ・東京商工会議所
- ・関東商工会議所連合会
- ・(一社)静岡県商工会議所連合会
- ・磐田市関連各種審議会・協議会・委員会
- ・(財)持続性推進機構
- ・磐田原総合開発(株)
- ・アクサ生命保険(株)
- ・静岡産業大学
- ・静岡理工科大学
- ・静岡県立農林環境専門職大学
- ・磐田南高校定時制振興会
- ・静岡県労働保険事務組合連合会
- ・磐田・西部防衛協会
- ・磐田市観光協会
- ・磐田文化振興会
- ・(一社)磐田青年会議所
- ・静岡大学・浜松医科大学統合再編促進期成同盟会
- ・ジュビロ磐田
- ・静岡ブルーレヴズ
- ・静岡SSUポニータ
- ・ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会
- ・清水港利用推進協議会
- ・御前崎港整備促進期成同盟会
- ・富士山静岡空港利用促進協議会
- ・中東遠地域産業保健センター
- ・(社)磐田法人会、同磐田支部
- ・浜松工業技術支援センター
- ・磐田税務連絡協議会
- ・NPO法人磐田市スポーツ協会
- ・(公財)静岡県産業廃棄物協会中遠支部
- ・(財)日本電信電話ユーザ協会中東遠地区協会
- ・(一社)磐田市勤労者福祉サービスセンター
- ・三遠南信地域広域連携研究会
- ・(公財)浜松地域イノベーション推進機構

19. 事務受託事業

- ①磐田税務署管内青色申告会
- ②磐田税務署管内青色申告会磐田支部
- ③磐田市商店会連盟
- ④磐田市食品衛生協会磐田支部
- ⑤磐田スタンプサービス店会
- ⑥静岡県石油商業組合磐田支部
- ⑦静岡県美容業生活衛生同業組合磐田支部
- ⑧静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合磐田支部
- ⑨磐田経営研究会

V 企業・行政・地域連携による防災力向上の推進

近年、自然災害が多発し、サイバー攻撃が巧妙化、多発化している。これらへの備えについて、危機意識の醸成を促し小規模事業者への各種対応を強化していく

- 1.静岡モデルによる海岸防潮堤整備事業のPR活動
- 2.災害発生への備えとして、防災備蓄品の常備啓蒙
- 3.BCP(災害等リスク回避のための事業継続計画)の策定支援(再掲)
- 4.事業継続力強化支援計画の策定により、地域の小規模事業者の事業継続を支援し、防災計画の必要性について啓蒙する。
- 5.情報(サイバー)セキュリティーに対する危機管理の啓蒙
- 6.磐田商工会議所事業継続計画を、実行性のあるものに改正する。

信頼される磐田商工会議所の実現に向けて努力します。

令和6年度 磐田商工会議所一般会計収支予算書

自 令和6年4月1日 ～ 至 令和7年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目		6年度予算	5年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	会 費	45,740,000	44,840,000	900,000	
	1. 会 費	38,100,000	37,200,000	900,000	
	2. 特 別 会 費	7,640,000	7,640,000	0	
2.	加 入 金	120,000	120,000	0	
	1. 加 入 金	120,000	120,000	0	
3.	特定商工業者 負 担 金	930,000	920,000	10,000	
	1. 負 担 金	930,000	920,000	10,000	
	2. 過 年 度 負 担 金	0	0	0	
4.	事 業 収 入	18,450,000	22,650,000	△ 4,200,000	
	1. 検 定 料 収 入	1,300,000	3,100,000	△ 1,800,000	各種検定試験受験料
	2. 広 告 料 収 入	2,500,000	3,800,000	△ 1,300,000	会議所ニュース広告料他
	3. 共 済 事 業 収 入	1,000,000	1,300,000	△ 300,000	特退金運営収入
	4. 証 明 等 手 数 料	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000	原産地証明他
	5. 事 業 分 担 金	9,150,000	9,450,000	△ 300,000	いわた夏祭inジュービロード 1,700,000 宿場市 450,000 産業振興フェア 5,000,000 就職フェア 2,000,000
	6. 使 用 料 等	2,500,000	2,000,000	500,000	商工会議所会館使用料(非課税)収入、コピー、印刷機使用料
5.	特別事業収入	10,693,000	7,893,000	2,800,000	
	1. 会 議 等 負 担 金 収 入	7,500,000	4,700,000	2,800,000	諸会議費、研修会 他
	2. 事 務 委 託 団 体 収 入	3,193,000	3,193,000	0	磐田税務署管内青色申告会 497,000 磐田税務署管内青色申告会 500,000 磐 田 支 部 磐 田 市 商 店 会 連 盟 500,000 磐 田 市 食 品 衛 生 協 会 720,000 磐 田 支 部 磐田スタンプサービス店会 450,000 静岡県石油商業組合 150,000 磐 田 支 部 静岡県美容業生活衛生 174,000 同業組合磐田支部 静岡県ホテル旅館生活衛生 96,000 同業組合磐田支部 磐 田 経 営 研 究 会 106,000

科 目		6年度予算	5年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
6.	交 付 金	18,550,000	24,550,000	△ 6,000,000	
	1. 委 託 料	3,000,000	4,000,000	△ 1,000,000	地域雇用創造事業
	2. 補 助 金	15,550,000	20,550,000	△ 5,000,000	商工振興事業 6,000,000 いわた夏祭inジューピロード 1,100,000 宿場市 450,000 産業振興フェア 8,000,000
7.	雑 収 入	2,600,000	2,800,000	△ 200,000	
	1. 雑 収 入	2,600,000	2,800,000	△ 200,000	その他手数料ほか
8.	繰 越 金	3,253,000	14,500,000	△ 11,247,000	
	1. 繰 越 金	3,253,000	14,500,000	△ 11,247,000	
合 計		100,336,000	118,273,000	△ 17,937,000	

支出の部

(単位:円)

科 目		6年度予算	5年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	一般事業費	17,350,000	14,300,000	3,050,000	
	1. 部 会 運 営 費	4,000,000	5,000,000	△ 1,000,000	8部会事業費
	2. 委 員 会 運 営 費	1,000,000	2,350,000	△ 1,350,000	委員会関連事業費、青年部会他
	3. 検 定 事 業 費	1,300,000	1,100,000	200,000	各種検定、競技会、日珠連
	4. 調 査 広 報 費	2,800,000	2,900,000	△ 100,000	①事業報告書/予算書②会議所ニュース発行費 ③現状調査費
	5. 産 業 振 興 費	4,500,000	2,700,000	1,800,000	商工振興対策費、いわたの農業を考える会、まちゼミ
	6. 研 修 事 業 費	250,000	250,000	0	国内外研修事業
	7. 竣 工 記 念 ・ 75 周 年 特 別 事 業 費	3,500,000	0	3,500,000	新会館竣工記念・創立75周年記念事業
2.	委託補助事業費	22,600,000	28,200,000	△ 5,600,000	
	1. 宿 場 市	900,000	900,000	0	見付宿場市(あきんど組)
	2. 夏 祭 り	3,000,000	2,750,000	250,000	いわた夏祭inジュビロード
	3. 産 業 振 興 フ ェ ア	14,000,000	14,950,000	△ 950,000	産業振興フェアinいわた
	4. 地 域 振 興 費	700,000	800,000	△ 100,000	商工振興対策関連事業費
	5. 地 域 雇 用 創 造	4,000,000	3,300,000	700,000	地域雇用創造事業費
	6. 転 職 フ ェ ア	0	5,500,000	△ 5,500,000	
3.	法定台帳作成 管理運用費	200,000	200,000	0	
	1. 事 業 費	200,000	200,000	0	台帳等作成費、郵送料等
4.	給 与 費	19,670,000	22,100,000	△ 2,430,000	
	1. 俸 給	12,020,000	14,100,000	△ 2,080,000	職員6名分
	2. 諸 手 当	1,850,000	2,100,000	△ 250,000	〃
	3. 期 末 手 当	5,800,000	5,900,000	△ 100,000	〃
5.	福利厚生費	5,410,000	5,600,000	△ 190,000	
	1. 福 利 厚 生 費	3,860,000	4,000,000	△ 140,000	各種法定保険他
	2. 共 済 掛 金	1,550,000	1,600,000	△ 50,000	全国共済会
6.	旅費交通費	800,000	700,000	100,000	
	1. 旅 費 交 通 費	800,000	700,000	100,000	役職員一般旅費
7.	事務費	2,560,000	4,100,000	△ 1,540,000	
	1. 通 信 運 搬 費	300,000	500,000	△ 200,000	郵送料、電話代
	2. 消 耗 品 費	800,000	700,000	100,000	コピー、事務用品、車輛リース料等
	3. 函 書 資 料 費	210,000	300,000	△ 90,000	新聞、図書費
	4. 印 刷 費	400,000	450,000	△ 50,000	資料印刷代
	5. 会 員 費	150,000	800,000	△ 650,000	会費収納費
	6. 事 務 雑 費	250,000	350,000	△ 100,000	総合振込手数料
	7. O A 費	450,000	1,000,000	△ 550,000	OA関連費

科 目		6年度予算	5年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
8.	会 議 費	4,500,000	3,500,000	1,000,000	
	1. 会 議 費	4,500,000	3,500,000	1,000,000	議員総会、常議員会、賀詞交歓会
9.	渉 外 費	200,000	200,000	0	
	1. 渉 外 費	200,000	200,000	0	慶弔費
10.	公 課 分 担 金	3,800,000	3,550,000	250,000	
	1. 公 課 分 担 金	3,800,000	3,550,000	250,000	日商、県連、関商連、その他各種団体会費、消費税
	小計	77,090,000	82,450,000	△ 5,360,000	
11.	繰 入 金	22,000,000	35,000,000	△ 13,000,000	
	1. 中小企業相談所特別会計	3,000,000	3,000,000	0	
	2. 産業会館建設特別会計	17,000,000	17,000,000	0	
	3. 財政調整積立金	0	15,000,000	△ 15,000,000	
	4. 退職積立金特別会計	2,000,000	0	2,000,000	
12.	予 備 費	1,246,000	823,000	423,000	
	1. 予 備 費	1,246,000	823,000	423,000	
	合 計	100,336,000	118,273,000	△ 17,937,000	

令和6年度 磐田中小企業相談所 収支予算書

自 令和6年4月1日 ～ 至 令和7年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

科 目		6年度予算	5年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	補 助 金	46,910,820	47,142,000	△ 231,180	
	1. 補 助 金	34,290,820	34,042,000	248,820	1 小規模事業経営支援事業費補助金 (1) 指 導 員 等 設 置 費 18,870,000 (2) 指 導 員 等 設 置 諸 費 13,338,000 (3) 旅 費 178,200 (4) 事 務 費 313,600 (5) 指 導 事 業 費 691,200 (6) 研 修 事 業 費 42,720 (7) 小規模企業振興委員活動費 299,000 (8) 小規模企業ビジネス パワーアップ支援事業費 136,000 (9) 小規模事業施策普及費 58,100 (10) 経営安定特別相談事業費 364,000
	2. 市 補 助 金	8,000,000	8,000,000	0	
	3. 日 商 補 助 金	4,620,000	5,100,000	△ 480,000	1 制度改正等の課題解決環境整備事業 1,320,000 2 事業環境変化対応型支援事業 3,300,000
2.	事 業 収 入	1,900,000	1,500,000	400,000	
	1. 手 数 料	900,000	800,000	100,000	事務委託料、専門家派遣負担金等
	2. 受 講 料	1,000,000	700,000	300,000	講習会等受講料等
3.	雑 収 入	100,000	100,000	0	
	1. 雑 収 入	100,000	100,000	0	その他手数料
4.	中 小 企 業 支 援 センター補助金	250,000	250,000	0	
	1. 支 援 セ ン タ ー 補 助 金	250,000	250,000	0	作成費・事務費補助金
5.	繰 入 金	3,000,000	3,000,000	0	
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	3,000,000	3,000,000	0	一般会計より
6.	繰 越 金	2,928,980	2,255,000	673,980	
	1. 繰 越 金	2,928,980	2,255,000	673,980	
合 計		55,089,800	54,247,000	842,800	

【支出の部】

(単位:円)

科 目		6年度予算	5年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	給 与 費	28,282,800	27,859,800	423,000	
	1. 指 導 員 給 与	18,685,600	18,681,600	4,000	1 俸 給 12,700,000 2 扶 養 手 当 144,000 3 通 勤 手 当 201,600 4 時 間 外 勤 務 手 当 1,000,000 5 期 末 手 当 4,400,000 6 管 理 職 等 手 当 240,000
	2. 補 助 員 給 与	9,597,200	9,178,200	419,000	1 俸 給 6,100,000 2 扶 養 手 当 132,000 3 通 勤 手 当 205,200 4 時 間 外 勤 務 手 当 500,000 5 期 末 手 当 2,420,000 6 資 格 手 当 240,000
2.	福 利 厚 生 費	4,455,000	4,437,000	18,000	
	1. 福 利 厚 生 費	4,455,000	4,437,000	18,000	1 社 会 保 険 指 導 員 分 2,800,000 社 会 保 険 補 助 員 分 1,480,000 2 厚 生 費 175,000
3.	旅 費	590,000	590,000	0	
	1. 指 導 旅 費	250,000	250,000	0	
	2. 研 修 旅 費	120,000	120,000	0	
	3. 商 工 会 議 所 補 助 員 研 修 会 出 席 旅 費	20,000	20,000	0	
	4. 特 定 商 工 会 議 所 直 面 問 題 会 議 出 席 旅 費	0	0	0	
	5. そ の 他 旅 費	200,000	200,000	0	
4.	事 務 費	3,055,000	3,055,000	0	
	1. 指 導 事 務 費	2,950,000	2,950,000	0	1 印 刷 製 本 費 100,000 2 通 信 運 搬 費 1,820,000 3 消 耗 品 費 500,000 4 燃 料 費 80,000 5 修 繕 費 50,000 6 借 料 及 び 損 料 (リ ー ス 代) 100,000 7 シ ス テ ム 管 理 費 300,000
	2. 備 品 費	10,000	10,000	0	
	3. 調 査 研 究 費	70,000	70,000	0	書 籍 購 読 料 等
	4. そ の 他 諸 費	25,000	25,000	0	そ の 他 印 刷 費 等
5.	福 利 環 境 整 備 費	3,600,000	3,500,000	100,000	
	1. 福 利 環 境 整 備 費	3,600,000	3,500,000	100,000	1 退 職 金 積 立 金 2,000,000 2 全 国 会 議 所 退 職 金 共 済 掛 金 1,600,000

科 目		6年度予算	5年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
6. 指導事業費		9,800,000	9,140,000	660,000	
	1. 講習会等開催費	3,860,000	3,200,000	660,000	セミナー、個別相談会等
	2. 金融指導費	150,000	150,000	0	
	3. 経営指導推進費	325,000	325,000	0	商工振興委員11人(国奨11人) 1 指導普及費 謝金@20,000×11 220,000 交通通信費@5,000×11 55,000 2 連絡会議費(研修) 15,000 3 その他 35,000
	4. 小規模事業 施策普及費	150,000	150,000	0	チラシ作成費等
	5. 小規模事業対策 特別推進費	3,500,000	3,500,000	0	
	6. 講習会等諸費	15,000	15,000	0	
	7. その他事業費	1,800,000	1,800,000	0	専門家派遣事業、広告看板費等
7. 経営安定 特別相談事業費		850,000	850,000	0	
	1. 特別相談事業費	550,000	550,000	0	
	2. 経営技術強化 支援事業費	300,000	300,000	0	
8. 中小企業支援 センター事業費		100,000	100,000	0	
	1. 事業費	100,000	100,000	0	
9. 制度改正等の課題 解決環境整備事業		1,200,000	1,000,000	200,000	
	1. 事業費	1,200,000	1,000,000	200,000	
10. 事業環境変化 対応型支援事業		3,000,000	3,500,000	△ 500,000	
	1. 事業費	3,000,000	3,500,000	△ 500,000	
11. 中小企業基盤整備機構 研修出席旅費		100,000	100,000	0	
	1. 中小企業基盤整備機構 研修出席旅費	100,000	100,000	0	
12. 会議費		30,000	30,000	0	
	1. 会議費	30,000	30,000	0	
13. 雑費		10,000	10,000	0	
	1. 雑費	10,000	10,000	0	
14. 予備費		17,000	75,200	△ 58,200	
	1. 予備費	17,000	75,200	△ 58,200	
合 計		55,089,800	54,247,000	842,800	

令和6年度 磐田商工会館等特別会計収支予算書

自 令和6年4月1日 ～ 至 令和7年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目		6年度予算	5年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	貸 室 収 入	7,425,200	2,840,000	4,585,200	
	1. 定期貸室収入	4,425,200	540,000	3,885,200	磐田ライオンズクラブ 869,000 磐田青年会議所 870,000 アクサ生命 1,254,000 とらいあんぐる磐田 1,432,200
	2. 臨時貸室収入	3,000,000	2,000,000	1,000,000	2F使用料
	3. その他付帯収入	0	300,000	△ 300,000	
2.	共 益 費 収 入	44,000	528,000	△ 484,000	
	1. 共 益 費 収 入	44,000	528,000	△ 484,000	磐田ライオンズクラブ 22,000 磐田青年会議所 22,000
3.	取 扱 手 数 料	8,750,000	10,250,000	△ 1,500,000	
	1. 生 命 共 済	6,150,000	6,900,000	△ 750,000	生命共済事務費収入、火災共済、 休業補償、PL保険、ガン保険等
	2. 公 害 健 康 補 償 事 務 手 数 料	0	900,000	△ 900,000	汚染賦課量賦課金手数料
	3. 労 働 保 険 事 務 組 合 事 務 手 数 料	2,600,000	2,450,000	150,000	報酬金 1,700,000 事務手数料 750,000
4.	事 業 収 入	3,000,000	3,300,000	△ 300,000	
	1. 事 業 収 入	3,000,000	3,300,000	△ 300,000	パソコン教室収益、広告料
5.	雑 収 入	3,701,000	3,501,000	200,000	
	1. 預 金 利 息	1,000	1,000	0	
	2. 雑 収 入	3,700,000	3,500,000	200,000	小規模企業・倒産防止共済手数料・磐 田駅前土地賃料 等
6.	繰 越 金	440,000	1,800,000	△ 1,360,000	
	1. 繰 越 金	440,000	1,800,000	△ 1,360,000	
合 計		23,360,200	22,219,000	1,141,200	

支出の部

(単位:円)

科 目		6年度予算	5年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	維持費	8,352,000	7,140,000	1,212,000	
	1. 保守料	1,000,000	600,000	400,000	電気保安業務手数料他
	2. 保険料	350,000	550,000	△ 200,000	会館火災保険料 車両保険 等
	3. 水道光熱費	2,202,000	1,590,000	612,000	上下水道料 200,000 ガス代 2,000 電気代 2,000,000
	4. 清掃費	1,100,000	700,000	400,000	会館清掃用品他
	5. 修繕費	300,000	250,000	50,000	会館修繕費
	6. 賃貸料	3,400,000	3,450,000	△ 50,000	地代(磐田市)、南側駐車場 等
2.	事業費	100,000	100,000	0	
	1. 事業推進費	100,000	100,000	0	共済加入推進費 等
3.	見舞金等給付金	150,000	150,000	0	
	1. 見舞金等給付金	150,000	150,000	0	共済見舞金給付
4.	管理費	11,730,000	11,891,000	△ 161,000	
	1. 俸給	3,900,000	4,100,000	△ 200,000	担当職員分
	2. 諸手当	650,000	900,000	△ 250,000	担当職員分
	3. 賞与	1,780,000	2,500,000	△ 720,000	担当職員分
	4. 福利厚生費	1,170,000	1,650,000	△ 480,000	雇用保険料、労災保険料、社会保険料、厚生費
	5. 旅費交通費	30,000	30,000	0	旅費
	6. 通信運搬費	130,000	130,000	0	電話料・郵送料 等
	7. 什器備品費	700,000	10,000	690,000	モニター他リース料
	8. 消耗品費	350,000	250,000	100,000	事務用品等
	9. 図書費	100,000	1,000	99,000	関連書籍
	10. 印刷費	15,000	15,000	0	コピー代
	11. 会議費	5,000	5,000	0	会議関連費
	12. 減価償却費	50,000	50,000	0	会館減価償却費
	13. 公課分担金	2,250,000	1,650,000	600,000	法人市・県民税・消費税 固定資産税・都市計画税 ベストウイズクラブ分担金
	14. 事務諸費	600,000	600,000	0	

科 目		6年度予算	5年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
5.	労働保険運営費	2,520,000	2,430,000	90,000	
	1. 人 件 費	1,600,000	1,600,000	0	担当職員分
	2. 旅 費 交 通 費	20,000	15,000	5,000	旅費、燃料費
	3. 通 信 費	120,000	120,000	0	郵券 等
	4. 事 務 費	270,000	185,000	85,000	事務用品、印刷代、総コン処理料、振込手数料 等
	5. 会 費	60,000	60,000	0	事務組合会費
	6. 水 道 光 熱 費	160,000	160,000	0	電気代 等
	7. 賃 借 料	290,000	290,000	0	土地代 等
6.	予 備 費	508,200	508,000	200	
	1. 予 備 費	508,200	508,000	200	
合 計		23,360,200	22,219,000	1,141,200	

令和6年度 磐田商工会議所会館建設特別会計収支予算書

自 令和6年4月1日 ～ 至 令和7年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目		6年度予算	5年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	補助金収入	0	100,000,000	△ 100,000,000	
	1. 補助金収入	0	100,000,000	△ 100,000,000	県・市補助金
2.	長期借入金収入	0	100,000,000	△ 100,000,000	
	1. 長期借入金収入	0	100,000,000	△ 100,000,000	
3.	協力金収入	9,000,000	52,000,000	△ 43,000,000	
	1. 協力金収入	9,000,000	52,000,000	△ 43,000,000	
4.	一般会計繰入金	67,600,000	17,000,000	50,600,000	
	1. 一般会計繰入金	17,000,000	17,000,000	0	
	2. 財政調整準備金繰入金	50,600,000	0	50,600,000	
5.	雑 収 入	3,000	3,000	0	
	1. 雑 収 入	3,000	3,000	0	預金利息他
6.	繰 越 金	54,645,000	211,000,000	△ 156,355,000	
	1. 繰 越 金	54,645,000	211,000,000	△ 156,355,000	前年度繰越金
合計		131,248,000	480,003,000	△ 348,755,000	

支出の部

(単位:円)

科 目		6年度予算	5年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	建設工事費	104,200,000	446,458,000	△ 342,258,000	
	1. 建設工事費	7,000,000	432,000,000	△ 425,000,000	
	2. 外構工事費	22,000,000	0	22,000,000	
	3. 設計管理費	3,200,000	5,100,000	△ 1,900,000	渡辺隆建築設計事務所
	4. 測量試験費等	0	2,358,000	△ 2,358,000	
	5. 解体費	70,000,000	7,000,000	63,000,000	
	6. 修繕費	2,000,000	0	2,000,000	
2.	什器備品費	15,000,000	0	15,000,000	
	1. 什器備品費	15,000,000	0	15,000,000	
3.	長期借入金返済金	6,000,000	0	6,000,000	
	1. 長期借入金返済金	5,000,000	0	5,000,000	
	2. 借入金利息	1,000,000	0	1,000,000	
3.	事務諸費	1,350,000	3,000,000	△ 1,650,000	
	1. 事務諸費	1,000,000	3,000,000	△ 2,000,000	
	2. 公租公課	350,000	0	350,000	不動産取得税
支出計		126,550,000	449,458,000	△ 322,908,000	
4.	繰 越 金	4,698,000	30,545,000	△ 25,847,000	
	1. 繰 越 金	4,698,000	30,545,000	△ 25,847,000	次年度繰越金
合計		131,248,000	480,003,000	△ 348,755,000	